

ヘルプカードの作成について

1. ヘルプカードとは

ヘルプカードは、障害のある人だけではなく、高齢者、その他妊娠初期などの外見からは援助や配慮を必要としていることを伝えにくい人などが、周囲に援助を求めていることを示すために作成するものです。

カードの大きさは、名刺や自動車運転免許書程度であり、記載内容は、本人の住所、氏名、連絡先などで、特に決まりはなく、作成する自治体がそれぞれ決定することができます。

使用方法は、外出時などに携帯し、周囲に援助を求めるときに、ヘルプカードを相手に見せて、本人が必要としている援助を求めます。

2. 宇部市版ヘルプカード（案）

別紙のとおり

3. 配布予定

市関係窓口、ホームページ、総合支援学校、特別支援教室、福祉事業所ほか

<p>あなたの支援が必要です。</p> <p>ヘルプカード</p> <p>ヘルプ マーク</p> <p>宇部市 ロゴ</p> <p>うべし 宇部市</p>	<p>③ 私が困っているときに連絡してほしいところ</p> <p>名前 <small>わたし 私との かんけい 関係</small></p> <p>電話 (fax) <small>わたし 私との かんけい 関係</small></p> <p>名前 <small>わたし 私との かんけい 関係</small></p> <p>電話 (fax) <small>わたし 私との かんけい 関係</small></p>
<p>① 私のこと</p> <p>名前</p> <p>住所</p> <p>生年月日 年 月 日</p>	<p>④ 利用している病院や施設</p> <p>名称</p> <p>電話 (fax)</p> <p>名称</p> <p>電話 (fax)</p>
<p>② 私の主な特性や身体の状態など</p> <p><input type="checkbox"/> 妊娠初期 <input type="checkbox"/> 要介助 <input type="checkbox"/> 認知症</p> <p><input type="checkbox"/> 身体が不自由 (手、足、目、耳、内臓)</p> <p><input type="checkbox"/> 難しいことは理解しづらいなど (知的に障害)</p> <p><input type="checkbox"/> 精神状態が不安定など (精神的に障害)</p> <p><input type="checkbox"/> 発達障害 ()</p> <p><input type="checkbox"/> 健康不安 (病名:)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>	<p>⑤ あなたに助けて欲しいこと</p> <p><input type="checkbox"/> 代読と代筆をしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 手話か、筆談で会話をしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 簡単な言葉で話してください</p> <p><input type="checkbox"/> ②または③の連絡先に電話してください</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (下記の通り)</p>
<p>このカードを開いて下さい。</p> <p>必要な情報が書かれています。</p> <p>発行：山口県宇部市健康福祉部障害福祉課 電話 (0836) 34-8314 fax (0836) 22-6052</p>	<p>⑥ 身体の特長や必要な支援など自由記入欄</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>